

岐阜県立岐阜北高等学校

スクール・ポリシー

令和4年3月策定

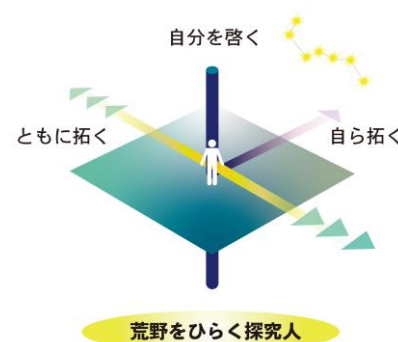
■ 教育目標

- ・ 知・徳・体の調和のとれた生徒を育成する。
- ・ 確かな学力を身に付け、創造的思考力と主体的実行力とを併せ持つ生徒を育成する。
- ・ 高い志とグローバルな視野を持ち、自身の夢の実現と地域社会の持続可能な発展に貢献できるたくましい実践力を備えた人間性豊かな生徒を育成する。
- ・ 倫理観や規範意識に基づく社会性を育むとともに、他者を思いやる心に富む生徒を育成する。
- ・ 健康維持や体力づくりを推進し、自他の生命を尊重できる生徒を育成する。

◆ グラデュエーション・ポリシー（GP）

「荒野をひらく探究人」

- ・ 自己の哲学の礎を築き、粘り強く物事に取り組める生徒 【自分を啓く】
- ・ 知に貪欲になり、主体的・創造的に探究できる生徒 【自ら拓く】
- ・ 多様な他者と協働し、課題解決できる生徒 【ともに拓く】



◆ カリキュラム・ポリシー（CP）

「社会に開かれた教育課程」による「探究人」の育成

- ・ 必修科目及び「思考力」「判断力」「表現力」を重視する共通テスト対象科目を学力向上のコア科目（必須科目）として発達段階に応じて配置
- ・ 生徒の進路志望や興味関心に対応し、学校設定科目を含む多様な選択科目の充実
- ・ 「総合的な探究の時間」等を通して、地域の課題解決など、自らテーマを設定して探究する学びの推進
- ・ 各教科等においては、実社会との接点や教科横断的な学びを重視し、「対話的」で「探究的」な「深い学び」の実践
- ・ 生徒1端末等の ICT 環境や、県の指定事業等を利用し、地域や外部機関との積極的な連携と協働の実施

◆ アドミッション・ポリシー（AP）

- ・ 北高のグラデュエーション・ポリシー（「荒野をひらく探究人」）を理解し、高い志とグローバルな視野を持って学ぼうとする意欲のある生徒